

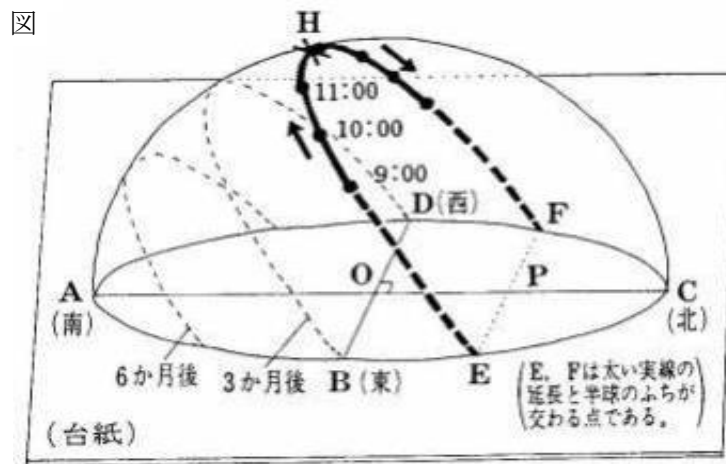
中学3年生 *単元確認テスト* 2学期①		地球の運動と天体の動き	
組番	氏名		/10

1 次の①～④にあてはまることばを書きなさい。(全正1点)

地球は(①)を中心として、1日に1回、(②)から(③)へ自転している。また、地球の自転の速さは、1時間では約(④)度の割合で動いている。

①	②	③	④
---	---	---	---

2 下の図は、富山県のある地点における太陽の動きを、透明半球上に1時間ごとに●印で記録し、実線で結んだものである。なお、点Oは透明半球の中心、点H(×印)は、この日の南中の位置である。次の問いに答えなさい。(1点×5) **(入試問題にチャレンジ! 平成10年度富山県改)**



(1) ●印で記録するとき、サインペンの先端のかげを台紙上のどの位置に合わせればよいか。台紙上に▲で書き入れなさい。

(2) 観察した日はいつか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 3月21日 イ 6月22日
ウ 9月23日 エ 12月22日

(3) この日の南中高度を示すのはどの角か。図中の記号を使って答えなさい。

(4) 太陽の1日の動きが図中の→のようになるのは、地球のどんな運動によるか。

(5) 同じ地点で、3か月後、6か月後に観察したところ、図の----のようになった。太陽の日周運動の経路がこのように変化する理由を書きなさい。

(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

- 3 図1のア～ウの線は、それぞれ富山県内のある場所における、春分、夏至、秋分、冬至の日のいずれかの太陽の動きを透明半球上で表したものである。図2は、春分、夏至、秋分、冬至における、太陽と地球および黄道付近にある星座の位置関係を模式的に示したものである。次の問いに答えなさい。
(1点×4) (入試問題にチャレンジ!平成20年度富山県改)

図1

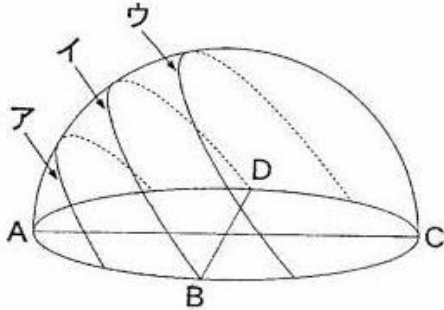
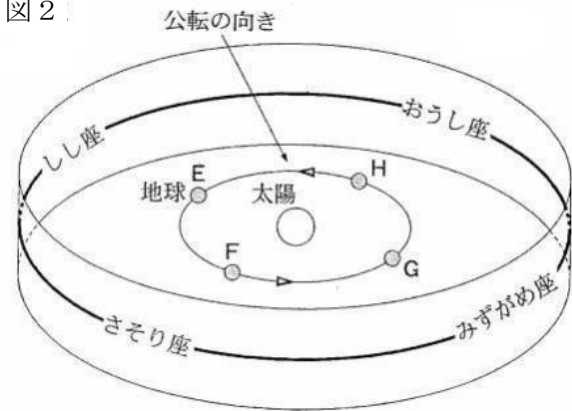


図2



- (1) 図1のアのように太陽が動くのは、春分、夏至、秋分、冬至の日のうちどれか。1つ選び答えなさい。
- (2) 図1のウのように太陽が動くころ、真夜中の午前0時ごろに南の空にさそり座が見えた。このときの地球の位置を図2のE～Hから1つ選び、記号で答えなさい。

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

- (3) 地球がE～Hのいずれかの位置にあるとき、日没直後、東の空にみずがめ座が見えた。この日の太陽の動きを図1のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。
- (4) (3)の日から3か月後、真夜中の午前0時頃にしし座が見えるのはどの方位(方角)の空か。東、西、南、北で答えなさい。